

平成28年3月26日(土)に、文京キャンパスにおいて、平成27年度定時評議員会が開催され、「平成28年度学校法人拓殖大学事業計画・予算案」が審議され、原案通り承認されました。

平成28年度の事業計画及び予算の概要は、次のとおりです。

## I. 事業計画

### ◆平成28年度事業計画策定について

#### はじめに

2006年度から進めてきた「拓殖大学ルネサンス事業」の中核である「文京キャンパス整備事業」が完了し、学部移転を伴ったキャンパス再編がスタートしましたが、大学を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況にある中、予算編成にあたっては、既存事業の見直し、費用対効果の妥当性・適切性など多岐にわたり検証しました。

予算編成における取り組みとして、継続事業(経常的支出)については、節減の姿勢を堅持し前年度比マイナス2%を目途に策定しました。なお、2020年に向けて本学が向かうべき大学教育全体の将来像として「拓殖大学教育ルネサンス2020ーグランドデザイナー」を策定しました。このビジョンをもとに、全学体制で新たな教育の展開を推進していくとともに、引き続き、学生募集対応、就職支援対応等についても優先的に実行することとしており、具体的な事業内容は、後述の「平成28年度事業概要」に示すとおりです。

#### 平成28年度事業方針について(理事長)

##### 1. 法人運営の基本方針

###### (1) 時代認識

21世紀に入り、早15年が経過した。この間、国際社会は経済などのグローバル化が進展するなか、領土や宗教・歴史問題などによる地域紛争や対立が増殖し、世界の平和と安全に不安を与えている。

一方、国内に目を転ずれば、少子高齢化社会の中で活力ある経済や企業活動、グローバル化への対応、地域社会の振興などわが国の将来に係わる喫緊の重要課題が山積している。

また、大学を取り巻く環境においても、国内の18歳人口は2018年以降に減少傾向が加速し、2031年からは100万人を下回る見通しである。このような状況下で、文部科学省の入学者数の抑制政策により大学はこれまで経験したことのない厳しい時代を迎えることとなった。

###### (2) 大学の社会的責任と本学の使命

わが国は、いわゆる「少子高齢化社会」に伴う諸問題を抱えるなか、加速するグローバル化への対応が遅れていると言われている。

わが国には明治維新(1868年)以来アジアの国々に先駆け西洋先進国に学び、今日の「近代社会」を構築してきた歴史がある。そして、その担い手となった人材を養成してきたのが、高等教育機関としての「大学」である。

今日、日本の大学はこの歴史に学び、そのポテンシャルを發揮して、わが国の抱える諸問題の解決に積極的に取り組み、明るい未来社会構築の担い手となる公共心に富んだ人材を育成する社会的責任を課せられている。

このような時代にあって、本学は1900年に台湾協会学校として創立され、これまで海外で活躍できる人材、現地の人々と共に汗を流し、地域の福祉と発展に貢献できる「拓殖人材」を輩出してきた。本学関係者はその今日的存在価値と使命をしっかりと再確認し、その具体的教育事業を展開しなければならない。

### (3) 本執行部の取り組むべき課題

2000年の創立100周年以来取り組んできた「拓殖大学ルネサンス事業」としての文京キャンパス整備事業も本年3月末で完了した。

本年4月からはこの「時代認識」と「大学の社会的責任と本学の使命」に基づき、新たに「拓殖大学教育ルネサンス2020推進本部」を立ち上げ、5年後の創立120周年に向けて「教育ルネサンスグランドデザイン」に基づく教学改革及び「拓殖人材育成広報プロジェクト」と「国際協力研究機構」の充実を推進して、本学および本法人の未来構築をはからなければならない。そのためには何よりもその裏付けとなる財政基盤の確立と充実が不可欠である。

特に文部科学省による入学者数の抑制政策は、私学にとっての死活問題であり、法人としてはこの課題も含め、引き続き「中期財政計画策定部会」を中心に検討を進め、その達成をはかる。

## 2. 平成28年度予算編成にあたって

### (1) 基本的考え方

- ① 本法人の現在保有している限られた資産（人的財産・歴史的財産・土地・建物）を最大限に有効活用して、各設置校の発展を図るために、全ての事業について費用対効果を原則とする。
- ② 予算編成にあたっては、文部科学省による入学者数の抑制強化や、消費税増税による影響等を充分勘案し、今後一層財政基盤の充実・安定を計るべく事業計画を策定することとする。
- ③ 特に大学においては、2018年以後の更なる18歳人口の減少を踏まえ、物件費及び人件費の抑制に努めることとする。
- ④ 諸事業の取り組みにあたっては、特に入口となる学生募集力と出口である就職力をあげるために、その基となる教育の質と研究力の向上、及び学生生活の充実等の強化に繋がるように十分配慮し策定することとする。
- ⑤ 平成28年度事業計画（予算）は、教育・研究関連事業への重点配分を原則とするが、従前の事業内容については徹底した見直しを図り、新規・継続事業の区別無く総合的に比較検討し策定することとする。
- ⑥ 事務局各部長は所属各課の平成26年度の決算結果及び平成27年9月までの事業評価を総括し、平成28年度事業計画（予算）策定にあたっては、部単位を基本とし、以下の通りとする。
  - (1) 新規事業については、重点施策に基づく事業を優先し、別途事務局長に申請すること。
  - (2) 継続事業（経常的支出）については、入学者数の抑制強化による減収を勘案し、平成27年度当初予算の2%減とする。

### (2) 重点施策事項

#### ① キャンパス再編後の将来への取り組み

平成26年4月に設置した「キャンパス再生教学経営会議」を引き継ぎ、新たに「拓殖大学教育ルネサンス2020推進本部」を立ち上げるとともに、引き続き今後の財政の安定化を図ることを前提とする「中期財政計画策定部会」を展開して、中・長期的な管理運営に取り組んできた。

平成28年度は以下の基本方針に基づき各部会が策定する事項を重点施策とする。

#### (1) 「八王子国際キャンパス」について

- ・ 八王子国際キャンパス構築に向けた3学部（外国語学部、工学部、国際学部）の教育連携と施設の充実
- ・ 工学部の産学連携による活性化
- ・ 第一高等学校及び近隣高等学校との高大接続・連携の促進
- ・ 体育学生の教育支援と強化充実
- ・ 八王子市及び多摩地区との地域連携

#### (2) 「文京キャンパス」について

- ・ 商学部、政経学部の特色あるカリキュラム等の検討

#### (3) 「第一高等学校」について

- ・八王子国際キャンパス内への新たな展開及び特色あるカリキュラム編成を検討
- (4)「中期財政計画の策定」について
- ・18歳人口の更なる減少を踏まえた平成28年度以降の収入予測の策定と4ヶ年ごとの財政見通しの確立と諸施策の検討
- ②グローバル人材育成強化（外国人留学生関連も含む。）の各業務の充実強化と新たな施策を展開する。
  - ③就職に強い大学を目指し、従来の業務強化に加え、キャリア教育、企業開拓等の強化充実を図る。
  - ④課外活動における学生の自主的諸活動の支援を図り、本学学生の規律と連帯感並びに進取の気概を醸成する。
  - ⑤手厚く充実した学生教育を展開し、留年者や途中退学者の減少を図る。
  - ⑥公益財団法人「大学基準協会」の認証評価の結果を踏まえ、引き続き全学的に改革・改善に取り組む。
  - ⑦東日本大震災及び福島原発事故に関わる被災学生の学費、生活等につき、引き続きその支援を図る。
  - ⑧北海道短期大学は、新たな学科編成による教育の充実及び学生募集力の向上を図る。
  - ⑨第一高等学校については高大連携を進めるためにも従来以上に法人との連携を深め、その向上発展を図る。

## ◆平成28年度事業概要

平成28年度の主な事業は、以下のとおりとなっています。

### 1. 拓殖大学教育ルネサンス2020

#### ・教育ルネサンスプロジェクト

「英語力の強化・向上」、「実践的な職業教育の充実」、「ゼミナール教育の充実と強化」

#### ・TAKUSHOKU NEW ORANGE PROJECT

- ①国際交流サロン「オレンジサロン」開設
- ②国際交流体験記の募集
- ③被災地復興支援ボランティアの実施
- ④スポーツオープンキャンパスの実施
- ⑤出張スポーツ講座の実施
- ⑥学生レポーターの育成
- ⑦オリンピック・パラリンピックに伴うシンポジウムの開催
- ⑧女子学生比率向上プロジェクトチーム  
「OMOTENASHI-T-girls」の結成
- ⑨レストルームのリニューアル
- ⑩八王子学生食堂「イタリアンコーナー」名称変更及び什器購入
- ⑪TAKUSHOKU NEW ORANGE PROJECT 広報活動

#### ・八王子国際キャンパス整備事業

- ①八王子管理研究棟4・7階研究室・廊下改修工事
- ②八王子管理研究棟4・7階研究室・廊下改修工事に伴う引越関連費用等
- ③八王子A館1～5階照明器具更新工事
- ④八王子A館100人教室AV設備更新
- ⑤八王子A館50人教室・ゼミ室PC更新
- ⑥八王子A館CALL教室機器更新
- ⑦八王子工学部棟2階PC室2リプレース
- ⑧八王子工学部棟エレクトロニクス実験室1・2什器、備品更新
- ⑨八王子工学部棟2階PC室2・エレクトロニクス実験室2空調機設置
- ⑩八王子図書館閲覧フロアリニューアル工事

- ⑪麗澤会館外壁補修工事
- ⑫八王子購買会リニューアル工事

・その他

- ①2018次期学務システム更新準備
- ②文京C館地下1階マルチメディア設備保守
- ③文京E館教室マルチメディア設備保守
- ④文京図書館可動式書架等保守
- ⑤商学部インターカルチャー研修（台湾）の実施

## 2. 学生支援関連

- ①就職支援企業情報データ購入
- ②就職学生相談環境整備
- ③文京留学生寮耐震補強工事
- ④八王子第一体育館武道場腰壁張替
- ⑤八王子第一体育館柔道場畳交換
- ⑥八王子第二体育館室内プール保温シート交換

## 3. その他の施設・設備関連

- ①文京旧H館跡地外構整備工事
- ②文京E・H館維持管理経費（空調設備、自動ドア保守他）
- ③八王子工学部棟南側屋上防水工事
- ④八王子図書館非常放送設備更新
- ⑤八王子南門鉄扉（ゲート）更新
- ⑥八王子電気設備（整流器交換、変圧器交換等）補修
- ⑦八王子消火設備（ハロゲン消火設備）点検

## 4. 設置校・その他

・大 学

- ①拓殖大学広報DVDリニューアル
- ②大学紹介動画「拓大1m i n u t s」制作委託
- ③インターネット出願システム更新及び願書処理作業の委託
- ④電話による入試合否確認システムの更新

・北海道短期大学

- ①創立50周年記念事業経費
- ②体育館天井耐震改修工事
- ③経理システム導入

・第一高等学校

- ①照明制御機器更新
- ②火災報知器設備更新
- ③自動ドア補修
- ④学校行事新聞作成
- ⑤大型耐火金庫入替